

2026年3月2日

〒651-0096

兵庫県神戸市中央区雲井通1丁目1-1-211

株式会社TMフィナンシャルストラテジー

代表取締役 橋本 達 様

〒135-0061

東京都江東区豊洲三丁目2番24号 豊洲フォー
レシア9F

SAAFホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸 様

質問状

SAAFホールディングス株式会社（以下「当社」といいます。）は、2026年1月31日時点の株主名簿（以下「本株主名簿」といいます。）に記載された一部の株主（以下「本特定株主ら」といいます。）に関し、当社が2026年2月25日開催の取締役会においてその導入を決議した「当社株式等の大規模買付等に関する対応策（買収への対応方針）の導入について」（以下、買収への対応方針を「本買収防衛策」といいます。）に定める「当該特定株主グループと当該他の株主との間にその一方が他方を実質的に支配し若しくはそれらの者が共同ないし協調して行動する関係を樹立するあらゆる行為」（いわゆる共同協調行為）に該当する行為が行われている疑いがあると判断しました。

そこで、当社は、同日開催の当社取締役会において、①本買収防衛策の導入にあたり、当社取締役会による恣意的な判断を防止し、本買収防衛策の運用の公正性・客観性を一層高めることを目的として、当社の業務執行を行う経営陣から独立した者のみから構成される独立委員会を設置することを決議するとともに、②共同協調行為等の有無確認のため、独立委員会へ諮問いたしました。

さて、貴社は、本株主名簿において、当社株式164,800株（0.67%）を保有する株主として記載されておりますところ、当社取締役会は、貴社が本特定株主として当社株式の買集めに関与した可能性を認識しております。

つきましては、当社において貴社が他の株主との間で共同協調行為を行っているか否かを判断するために必要な情報と考える下記の各事項につきまして、**2026年3月9日（月）までに書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。**ご回答の際は、貴社代表者の署名・押印のうえ、当社宛に書面でご提出ください。

なお、本書面及びご回答内容は、当社が必要に応じて公表することがあり、また、関係官公庁及び捜査機関等に情報提供することがありますので、あらかじめご了承願います。

受付通番：G02080352000100000 号

1/4 頁





(1) 貴社及び関連法人・関係者の概要

- ・ 貴社の沿革、資本構成、出資者の氏名・構成比、資金の貸借関係の有無。
- ・ 主要な取引先及び顧問・助言者（法務・財務・投資等）。
- ・ 他の投資事業組合やファンドとの関係がある場合は、その名称及び関与内容。

(2) 当社株式の取得経緯

- ・ 当社株式の取得開始時期、取得目的、取得資金の出所（資金提供者名・調達方法を含む）、取得開始日から本質問状受領日までの間における当社株式の取得または処分の状況。なお、資金提供者が法人である場合、当該法人を支配する自然人まで遡って資金提供者をご回答ください。
- ・ 当社株式の保有に関する現時点での方針（追加取得・保有・処分の予定を含む）。

(3) 当社株式に関する意思連絡の有無

- ・ 第三者との間で、株式取得・議決権行使、提案行為等に関して連絡・協議・合意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者。
- ・ 特に、貴社がその元取締役である■■■■氏（以下「■■■■氏」といいます。）と関係性を有しているところ、■■■■氏が①株式会社ユニ・ロット（以下「ユニ・ロット」といいます。）の常務取締役であり、ユニ・ロットと同様に■■■■氏（以下「■■■■氏」といいます。）とその近親者によって議決権の過半数を間接所有される②株式会社サスティナ（以下「サスティナ」といいます。）及び■■■■氏と関係性を有する③日壁恵美子氏（以下「恵美子氏」といいます。）、並びに、■■■■氏又は恵美子氏に対して当社の議決権の代理行使を委任するなどの一定の関係が存在することが合理的に疑われる、④SSJ ホールディングス株式会社（以下「SSJ HD」といいます。）、⑤岩間齋氏（以下「岩間氏」といいます。）、⑥株式会社セラ・インターナショナル（以下「セラ・インターナショナル」といいます。）、⑦エコ・キャピタル合同会社（以下「エコ・キャピタル」といいます。）及び⑧株式会社アセットプロデュース（以下「アセットプロデュース」といいます。）に関しては、これら①から⑧までの者との間の関係（出資関係、資金の貸借関係、役員兼任関係、親族関係、ビジネス上の関係、出身校その他のコミュニティの中における人的関係及び一方の従業員組合員その他構成員が他方の従業員組合員その他構成員である又はあったことがあるなどの人的関係を含むが、これに限らない。）及びこれらの者との間における当社株式の取得・議決権の行使・提案行為等する意思連絡の有無及びその詳細についてご回答ください。

(ア) サスティナ及びユニ・ロットが、それぞれ■■■■氏及びその近親者が議決権の過半数を間接所有する会社であるとされていること

(イ) 恵美子氏は、平成17年1月1日に日壁姓へ氏名変更し、■■■■氏と同一の住所に住所地を設定するなど、■■■■氏との間で一定程度強い関係性が認められること



- (ウ) SSJ HD の主要取引先がユニ・ロットであること
- (エ) 岩間氏は、SSJ HD の代表取締役であり、岩間氏個人の保有株式について、恵美子氏に対して、本件会社第 7 回定時株主総会等について議決権の代理行使を委任していること
- (オ) セラ・インターナショナル及びエコ・キャピタルは、当社第 7 回定時株主総会等における議決権行使等について [] を代行者とする職務代行通知書を提出していること
- (カ) 貴社は、当社第 7 回定時株主総会等における議決権行使等について恵美子氏を代行者とする職務代行通知書を提出していること
- (キ) 貴社と同一住所には、貴社の元取締役であった [] 氏が代表取締役を務める株式会社ブラフが存在しているところ、 [] 氏は、ユニ・ロットの常務取締役であるほか、ユニ・ロットが業務執行役員であった合同会社 YDB 1 号の本店所在地も同一住所であること
- (4) 実質的支配者情報
- ・ 貴社の実質的支配者・株主(Beneficial Owner)の氏名・住所・国籍等の開示。なお、実質支配者が法人である場合、当該法人を支配する自然人まで遡って実質支配者をご回答ください。
 - ・ 法務局に提出した「株主リスト」の写しを添付。
 - ・ 法務局に届出済みの場合は「実質的支配者情報・一覧(B0 リスト)」の写しを添付。
- (5) 当社経営への関与方針
- ・ 当社に対する提案行為又は経営関与（取締役選任、資本提携、事業提携等）の意図の有無。
 - ・ 今後、当社経営方針に関する発言や議案提案を行う予定の有無。
- (6) 金融ファクシミリ新聞（2026 年 2 月 10 日付第 9202 号）の記事に関する質問
- ・ 当社に関する金融ファクシミリ新聞の記事では「元社長の前俊守氏が同社の取締役 7 人全員の解任と、自身を含む新たな取締役の選任を求め、臨時株主総会の招集を請求、前氏は支援者とともに、既に 3 割程度の議決権を確保するメドが立ったもようだ。」「前氏が投資会社などと着々と株を買い集めていることが背景にあり、前氏は最終的には 4 割程度の議決権を確保する狙いを明らかにしている。」とのことですが、上記記事における前俊守氏による当社株式の買い集め行為への貴社、役員又は従業員の関与の有無、その認識及びその詳細についてご回答ください。
 - ・ また、貴社と前俊守氏との間の関係性についてご回答ください。
- (7) 当社株式の取得及び処分状況
- ・ 貴社は、2025 年 8 月 16 日時点で当社株式の保有数 18,300 株であったところ、同月 20 日から 9 月 11 日にかけて、5 回にわたり、合計 174,500 株を増加させ、同日時点で 192,800 株を保有するに至り、さらに、2026 年 1 月 28 日から 2 月 12 日まで、7 回にわたり、合計 48,500 株を減少させ、同日時点で 144,300 株の保有に至ったところ、同月 13 日には 628,800 株を増加させ、773,100 株の保有に至っておりますが、当社株式の各譲渡等その原因行為並びに各取得先及び各処分先についてご回答ください。
 - ・ 当社株式の各取得先及び各処分先との間で、株式取得・議決権行使、提案行為等に関して連絡・協議・合



意を行った事実の有無及び該当する事実がある場合、その具体的内容、関与時期及び関係者をご回答ください。

以上

複写

複写

複写

複写

複写

差出人 〒135-0061
東京都江東区豊洲三丁目2番24号豊洲フォレシア9F
SAAFホールディングス株式会社

代表取締役 左奈田 直幸

受取人 〒651-0096
兵庫県神戸市中央区雲井通1丁目1-1-211
株式会社TMフィナンシャルストラテジー

代表取締役 橋本 達様



この郵便物は令和 8年 3月 2日
第13275241932号書留内容証明郵便物
として差し出したことを証明します。
日本郵便株式会社
受付通番: G02080352000100000 号

